

特集

「土曜コンサート」

千回記念

# 信愛之友

社会福祉法人 信愛報恩会 2017年 秋号 AUTUMN No.639

「ちびるに歌を」

信愛報恩会理事長 桑名 斉



二昔も前の話になりますが、古い病院の建て替えにあたってのコンセプトの第一は、玄関から入った時、ホッとする空間であること、すなわち、それまでのような病院らしくない病院でした。今では一般的になりましたが、白が中心の外壁や内装にできるだけ目に優しい色彩を多く使いました。外来部分は、日曜礼拝やコンサートなど多目的に使用できるように、スタジオ風にしてもらいました。

そのころ、悪性腫瘍で入院していたピアニストのご遺族から、グランドピアノの申し出があり、外来の待合室に置くことになりました。そして、いつでも演奏をしたりコンサートを催すことができるようになったのです。ところが、土曜午後のコンサートを行うには、いくつかの問題点がありました。出しものによってソファや観葉植物やピアノを動かさなければならぬこと、外来診療のさまたげになるのではないかなどです。しかし、この問題は音楽担当のボランティアさんや多くの職員の協力のおかげで、クリアすることができました。次は、なんとといっても毎週、演奏するボランティアが得られるのが不安でしたが、それは杞憂に終わり、音楽好きや演奏の場を求めているたくさんの方のアマチュア、セミプロ、プロの演奏家たちがボランティア登録をしてくれました。いまでも予約が1年以上先まで入っているという、うれしい悲鳴であります。その中からは、有名なオペラ歌手やピアニートの演奏家になって活躍し

ている人たちもおります。ちなみに、コンサートといってもクラシック以外にピエラあり、ジャズあり、民謡あり、落語あり、大道芸あり、能あり、バレエありの多彩なプログラムです。

さて、演奏を聴いたり、歌ったりすることで多くの人たちが癒やされることはよく知られています。そこで、音楽ボランティアの一人を職員として採用し、音楽療法士の立場で医療にも応用できるような音楽療法も始めました。もともと、音楽療法は小児、とくに障害児童における精神医学上の応用が知られていました。近年ではがん患者や高齢者のケア、あるいは認知症での効果が実証されています。驚いたことは、認知症のため自分の身内や子供のことを忘れてしまうにもかかわらず、むかし歌った童謡や軍歌などは忘れずに正確に歌えることでした。また、歌や音楽に合わせてリズムをとることもできます。そして、今でも感動することは、「ふるさと」を歌いながら涙をふいている人たちを見かけるときです。それぞれの故郷のことや、昔のさまざまなことを思い出しているのでしょう。将来、皆さんが口ずさむ歌はビートルズでしょうか、キンキキッズですか、艶歌かな、ともクロかも。

「苦しんでいる人 なやんでいる人には、こころ、はげましてやろう 勇気を失うな、くちびるに歌を持って、心に太陽を持って（山本有三 訳）」



土曜コンサート

土曜コンサート 千回達成！

1996年9月に信愛病院で毎週土曜日の午後に土曜コンサートが始まり、2017年7月にコンサートの開催回数は千回を達成しました。演奏者数は、延べ6083名の方たちに、出演をいただき、多くの方々に素敵なお音と共に関心のひと時を提供していただきました。

不思議なピアノ

信愛病院の玄関に入ると、まずグランドピアノがお出迎えをします。このピアノは、当院で亡くなったピアノリストの遺品です。そして、今は2代目のピアノが置いて



あります。不思議なことに、土曜コンサートの予約は1年先まで埋まっており、途切れたことがありません。外来休診である祝日とお盆、正月はお休みなのですが、それ以外は土曜コンサートを毎週行っています。亡くなられた方のお弟子さんたちや、亡くなられた当時学生だった娘さんが音楽家になられて、演奏に来てくださり、ピアノを中心にたくさんのお音の輪が広がります。

緩和ケア病棟でのコンサート

土曜コンサートは、15時45分から外来ロビーで行っているのですが、15時からは緩和ケア病棟でもコンサートをしています。

緩和ケア病棟でのコンサート



す。こちらは、一般公開はせず、緩和ケア病棟に入院されている患者さまとご家族のためのコンサートです。ここには、開設当時総婦長であった竹内総婦長から寄贈されたピアノが置いてあります。談話室でコンサートをしています。ベッドで参加することも可能ですし、お部屋のドアを開けて楽しんでいただく方も多くいます。美味しいコーヒーを飲みながら、家族やスタッフと一緒に楽しむことができる、アットホームなコンサートです。

コンサートホールも顔負け？

土曜コンサートの良いところ

「第九」演奏会



は、毎回演目が違うということですが、出演希望者が多かったため、年に二回までと制限させていただいています。演奏のジャンルも、多種多彩で、クラシック、唱歌・叙情歌、民謡、謡、流行歌、津軽三味線、琉球舞踊、アルゼンチンタンゴ、フラメンコ、ミュージカル、落語、バレエなど。

今まで最大規模のコンサートは1999年の「第九」で桑名理事長が指揮者となり、フルオーケストラと100人の信愛合唱団で、外来口には満員の人でした。NHKのニュースにも流れ、日本における「第九」コンサートの歴史にも登録されています。

ふるさと音楽隊の演奏風景

ふるさと音楽隊

毎年9月には、土曜コンサートの周年記念として、職員も出演しています。その時のメンバー構成によって内容は変わりますが、「ふるさと音楽隊」と名づけています。オカリナやハワイアンは十年以上のベテラン揃いです。最近では、若手スタッフ中心にバンドも加わりました。実は、スタッフは大変緊張して



5周年記念



10周年記念



15周年記念



20周年記念

いまして、患者さまから励ましの声や、終わった後の拍手をいただきますと、心からほっとするので。ふるさと音楽隊のテーマソングは「ふるさと」で、いつもプログラム最後に皆で歌います。患者さまと共に、歌声でロビー全体が一つになり、とても感動的な瞬間があります。



病院クリスマス祝会のお知らせ



日時：2017年12月9日(土)

15時40分～16時30分

場所：信愛病院外来 外来ロビー

内容：第一部「クリスマス礼拝」  
第二部「クリスマスコンサート」  
(歌、ピアノ、パーカッション、コーラス)

コンサートサポートボランティア  
土曜コンサートは、信愛病院の職員がコーディネートしています。が、実際はコンサートサポートボランティアにより運営しています。まさに縁の下の力持ちです。演奏ボランティアの案内、プログラム製本、プログラム配布、会場準備、患者様の対応、司会など、活動は多岐に渡っています。来場された一人ひとりに笑顔で声をかけてくださるので、土曜コンサートが長く続けていられるのもサポートボランティアの皆様のおかげです。

◆土曜コンサートに出演するには？◆

ボランティア登録が必要です。  
また、土曜コンサートを見学していただくことをお勧めしています。問合せ先：042-491-3211 (福富)

ただし、予約は1年先まで埋まっておりますので、すぐに活動をした場合は、キャンセル待ちや病棟コンサート、信愛苑ふれあいコンサートもおすすめしております。

感謝をこめて

二十年という時を超えて継続できたことは、信愛病院の土曜コンサートを楽しむにしてください。患者さま、ご家族の皆様、素晴らしい音楽をと届けてくださるボランティアの皆様、コンサートを支えてくださるサポートボランティアの皆様、スムーズに運営できるようサポートしてくれるスタッフ、そして、土曜コンサートファンの皆様のおかげです。この場を借りて心より感謝いたします。



## ～ 共に歩む～

このページでは、信愛報恩会のスタッフやボランティアさんをご紹介していきたいと思  
います。今回は土曜コンサートで長年演奏をして頂いているボランティアをご紹介します。



信愛寄席  
ちやばしらてい たちまる  
**茶柱亭 立丸(落語)** 初出演：1999年7月  
出演回数：56回

### 一落語をする上で心掛けていること一

見て楽しめる、または聞いて楽しめる色物をなるべく番組に入れるようにしています。落語はお客様の想像力に頼る部分が多いので、なるべく聞き取りやすいように話す速さに気をつけています。

### 一寄席エピソード一

十年以上お邪魔していますが、数年前に自分が骨折してしまい出ることが出来なかったことがありました。自分の出番がなかったので、いつもより落ち着いて寄席を見ることが出来たのを覚えています。

**次回の出演予定 2018年1月6日**



おおつ たかゆき  
**大津 孝行(フルート)** 初出演：1999年9月  
出演回数：50回

### 一演奏をする上で心掛けていること一

楽しく明るく華やかでご家族の息抜きにもなるように。演奏と服装は一流ホテルやホール同様にします。自己実現の音楽ではなく、神からの賜物であるフルートが患者様への励ましと慰めになるように演奏しています。

### 一コンサートエピソード一

祖母が入院中、母にフルートでお手伝いしたらと勧められました。音楽療法士の北川さんから「貴方の演奏が患者様の最後の思い出になるかもしれません。」と伺い涙が止まりませんでした。祖母がきっかけで音楽の喜びが広がりました。

**次回の出演予定 2017年11月4日**



ノア  
**NOAH(歌と体操)** 初出演：2006年10月  
出演回数：109回

### 一演奏をする上で心掛けていること一

演奏の披露ではなく、季節感があること、人々の想い出、喜び、共感を引き出すことを重要視しています。事前に7割くらいは準備し、残りは人々の気持ちに添って一緒に作り上げる気持ちでいます。

### 一コンサートエピソード一

コンサートの前に、小さな子供たちが準備のお手伝いをしていたので、とっさに共演を提案しました。物おじしない子供たちは、何の打ち合わせもないまま楽器演奏で参加し、みごとに即興の素晴らしいコンサートになりました。

**次回の出演予定 2018年1月13日**



セイ  
**SAY(ピアノ)** 初出演：2008年12月  
出演回数：22回

### 一演奏をする上で心掛けていること一

いつも心掛けている事は、クラシックの大曲ばかりでは、飽きてしまうので、必ず1~2曲は、耳馴染みの曲を入れる事です。皆様に喜んで頂ける演奏をするのは、勿論ですが、私自身も目標を持って練習に励める事はありがたいですし、感謝しています。

### 一コンサートエピソード一

10年位前に、病棟で、月1回歌の会をやっていました。その時聴いて下さっていた男性が、土曜コンサートの後、控室に訪ねて来て下さって嬉しかったです。

**次回の出演予定 2018年3月17日**

※初出演は、土曜コンサートに初めて出演した年月

出演回数は、土曜コンサート・病棟コンサート・信愛苑コンサートを含めた回数



# 信愛報恩会お知らせ

## 第37回信愛バザーを開催しました。

今年の信愛バザーは地域団体にも参加頂きました。また、多くのボランティアさんにもご協力を頂き大盛況で終わることが出来ました。

(バザー寄付は次号ご報告を致します。)



AUTUMN IS THE ARTS.

## しんあいアートフェスタ 2017

期間:2017年10月30日(月)~11月4日(土)

場所:信愛の園 ふれあいホール

詳しくは別紙のチラシをご覧ください。

## しんあいファミリーデー2017を開催しました

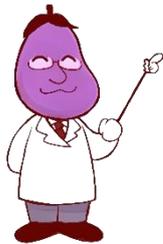
7月29日(土)に「しんあいファミリーデー2017」を行いました。しんあいファミリーデーとは、信愛報恩会で働いているスタッフの子どもたちを法人に招き、信愛報恩会を知ってもらおうというイベントです。入社式、みつけるツアー(事業所見学ツアー)などを通して家族の働いている姿を見てもらうことが出来ました。また、子どもたちとの触れ合いは利用者様の笑顔にも繋がりました。



みつけるツアー  
医療や介護のことを学びます。

入社式  
理事長より辞令交付





**「抗生剤  
～薬の効かない細菌～」**

「抗生剤の効果を守るために」

◇抗生剤とは？

抗生剤という薬を知っていますか。抗生剤は抗生物質と言われたりしますので聞いたことがあるという方もおられると思います。抗生剤はどういう薬かというと、肺炎など細菌が原因で起こる病気に対して使われる薬で、細菌を殺すお薬になります。有名などころではペニシリン、ストレプトマイシンなどがあります。抗生剤は戦後の混乱時代に肺炎や細菌のためにおこる病気で苦しむ人々を多く助けました。

例えば風邪をこじらせた後の肺炎は細菌による病気です。そういう病気に関しては抗生物質がとても効果があり多くの人を助けました。怪我のあとに細菌が入って化膿して苦しむ病気の場合でも、抗生剤はとても効果があります。昔は手術の後に弱った体に細菌が悪さして多くの方々が命を落としていました。抗生物質ができたおかげで手術の後の細菌を抑えることができ、安全に手術を行うことができるようになりました。今までできなかった難しい手術ができるようになり、たくさんの命を助けることができました。

このように抗生剤はたくさんの人の命を救ってきました。

◇抗生剤が効かなくなる理由

ところが細菌は変化して、抗生剤に慣れてきて抗生剤が

**ウイルスと細菌の違い**

	病名	特長	薬の違い
ウイルス	インフルエンザ・麻疹・風疹・おたふくかぜ、水ぼうそう、など	・細菌よりも小さい。 ・細胞を持っていないため、人に感染するウイルスの場合は人の細胞に入り込み増殖をする。 ・抗生剤は効かない	抗ウイルス薬 …インフルエンザや水ぼうそうなどの数種類しかなく、風邪に効く薬がないため、症状を回復させる薬を服薬する治療を行う。
細菌	食中毒、肺炎、尿路感染、気管支炎、など	・ウイルスよりも大きい 細胞分裂をして増殖をしていく。	抗生物質…細胞を覆っている膜を壊す、細菌の増殖を抑えるなどの効果がある。



風邪やインフルエンザなどウイルス性の病気には抗生物質を使用しないようにしましょう

医師から処方された抗生物質は症状が良くなって最後まで服用しよう

効かなくなりました。薬の効かなくなった細菌に対して、新しい抗生剤を開発して使うと、またその薬が効かない細菌が出てくるようになるようになりました。抗生剤が効かない細菌が出てくるようになると、肺炎が治らない場合が出てきたり、安全な手術ができなくなってきました。このような抗生剤と細菌のいたちごっこが起こるようになり、その原因の1つとして抗生剤の使いすぎが言われています。本当であれば抗生剤を使わなくても治る病気に対して、医者が心配して薬を出したり、患者さんの方から抗生剤を出して欲しいと希望することがありました。

例えば風邪には抗生剤はいりません。なぜならば風邪はほとんどの場合はウイルスの感染症だからです。抗生剤は細菌にしか効果がないので、ウイルスには効きません（左表）。昔の医者は風邪に対してよく抗生剤を使用していました。

◇抗生剤の効果を守るために

最近では、これらの反省を踏まえて適切に抗生剤を使うとする運動が起こっています。風邪の時は抗生剤を出さないようにする、手術の時も必要以上に抗生剤を使わないようにする、などの取り組みが行われています。そのおかげで薬が効かないような細菌は減りつつあります。

皆さんも医療を守るためにも、ぜひ理解していただきご協力ください。



# 100年時代を生きる



## 「前頭葉を老化させないとは？」

私は今夏、信州小布施を旅し、葛飾北斎が寺院の天井に描いた鳳凰図を鑑賞してきました。彼はこの絵をなんと80歳を超えて、江戸から当地に足を運び完成させたといひます。新幹線のない時代、驚くべき体力・感性・好奇心の為せる業です。北斎の前頭葉は老いてなお生き生きと働いていたのでしょう。

おでこの裏側、大脳の前方にある前頭葉は、ものを考えたり、意欲をかきたてたりなど、いわゆる「人間らしさ」を象徴する脳。人生100年時代を元気に生き抜くには、この前頭葉を老化させない暮らし方が求められます。老化を放っておくと、見事に「老人化」に差がつきます。カルチャー教室通いなど新しいことに嬉々としてチャレンジする還暦世代がいる一方、家に閉じこもりがちで身なりに構わずすっかり老け込み、「めんどうくさい」が口ぐせのシニア世代も少なくありません。歳をとると老人特有の「横柄な態度や攻撃的な言動」が増える、といわれますが、性格だけでなく前頭葉の衰えが影響しているのかもしれない。不活発で人との交流も希薄な生活を続けていると、前頭葉が衰え縮んでしまい、認知

症の発症・進行につながっていくかも知れません。

天才北斎のマネは無理でも、いづくになっても好奇心を刺激し行動する。グズグズ・ダラダラせず、すぐまめに動く。初めてのことや人に遭遇することを恐れず楽しむ。などのライフスタイルを意識してはいかがでしょう。

鏡 勉 (信愛報恩会常務理事/認知症予防専門士)

### 前頭葉の老化を防ぐ方法

- ・おしゃれをする  
(普段着ない服や行かないお店に行くなど)  
→いつもと違うことを考えることで前頭葉が刺激される。
- ・趣味を増やす(新しいことに挑戦する)  
→楽しい事を増やせば、意欲がわいて、前頭葉鍛えられる。

## Music Therapy



音楽は時の芸術。国境も時空も超えます。ということで、本日の音楽利用法は、

### 「音楽で旅をしよう」



#### ①音楽世界旅

世界にはたくさんの民族と文化がありますが、文字をもたない民族はあっても、音楽をもたない民族はありません。旅行に行った時、その土地の「音楽」や「音」を感じてみることをおすすめします。

でも、色々な事情で、旅にいけない方は、音楽を聴くことで音楽旅行をしてみましょう。世界中の音楽にアクセスできる時代です。可能なら、そ

の土地の美味しいものを食べながらだと最高ですね。

#### ②人生の音楽旅 (ライフレビュー)

- 子供のころ聴いた子守唄は？
- 小学校のころに歌った歌は？
- 思春期のころ、励ましてくれた音楽は？
- 青春時代に聞いた恋人との思い出の曲は？
- 仕事で辛いときに励ましてくれた曲は？



自分の人生を音楽と共に振り返ってみるのも素敵なことです。過去に聞いた音楽は、その時の気持ちを呼び起こしてくれます。

北川 美歩 (信愛報恩会 音楽療法士)



## 清瀬信愛教会

牧師 竹前 治

### 「土曜コンサート」

「ハレルヤ。わたしたちの神を  
ほめ歌うのはいかに喜ばしく  
／神への賛美はいかに美しく  
快いことか。」

(詩編147:1)

今回は「土曜コンサート」というテーマであります。コンサートでは様々な音楽が行われます。音楽は人の心を打ちます。それはどうしてでしょうか。音楽は言葉通り音と楽しむという言葉でできています。音を楽しむことが音楽であります。人



#### 集会のご案内

主日礼拝 日曜日  
○信愛病院内外来  
9:20～10:00  
○教会礼拝堂  
10:30～11:45

間は昔から音を通して意志を伝え合ったり、さらに神様に向かうために音を用い、感謝をすることをしてきました。キリスト教ではこのことを賛美といえます。さらに、詩編147:1では神をほめ歌う、また賛美は美しく快いものを言います。私たちの唇は人を罵るためにあるのではなく、神様を賛美するために与えられているものなのです。私たちは音を通して神を賛美するものであり土曜コンサートは患者様の心のケアだけでなく、わたしたちの造り主である神様をほめたたえるものになっているのです。

## チャプレンだより

土曜コンサートは、ホスピス・緩和ケア病棟においても、行われています。車椅子やベッドごと参加される患者様、病室でお聴きになられている患者様に、音楽において様々な賜物をお持ちのボランティアの皆様より、癒しの時を頂いております。音楽を聴くことにより、昔を懐かしまれたり、涙を流される患者様もおられます。旧約聖書に、ダビデという少年が豎琴を奏で、心の病に苦しむサウル王の心を安めたということが記されています。約3千年前の昔にも、音楽による癒しと慰めがあったことを知らされます。音楽は、人の心と心に添い、時代を超え、更には永遠へと思いを馳せる希望を与えてくれる、神様から与えられた素晴らしい愛と癒しの業であることを思います。

土曜コンサートにご奉仕下さるボランティアの皆様と、神様に感謝致します。



チャプレン  
今村 愛喜

編集  
後記

## 信望愛

NHKのある番組で、泣いている赤ちゃんにブラームス(ドイツの作曲家)の子守唄を聴かせるのと、八十五%の子が泣き止んだという結果が出たそうです。難しいことは私には分かりませんが、子守唄には、興奮作用がある「テストステロン」というホルモンや「コルチゾール」というストレスホルモンの分泌量を減少させる効果があり、そのため、赤ちゃんがリラックスして、落ち着いた状態になるそうです。

さつそく産まれたばかりの我が子に子守唄を歌うと、烈火のごとく泣き始めました。どうやら、歌い手に問題がありそうですが、それでも歌の力を信じて、歌い続けたいと思います。

(丸谷)

社会福祉法人  
信愛報恩会

〒204-0024  
東京都清瀬市梅園 2-5-9  
TEL 042-433-4300  
FAX 042-433-4301  
honbuad@shin-ai.or.jp

編集発行人：鏡 勉  
信愛の友編集委員会  
次号は、1月後半予定  
特集「患者サポートセンター」